

補正レンズをご購入頂いたお客様の声

■世界の見え方が変わりました

箕面市 60才 男性

いろいろなものを見てみましたがかなり世界の見え方が変わりました。特に花などは今まで感じたことがないくらいきれいに見えます。おかげで二つの見え方ができる、お得な目を持って生まれてきたと思えるようになりました。

■世界の見え方が変わりました

東京 50代 女性

私自身は色での苦勞、悩みは尽きませんでした。ネオ・ダルトンレンズは、以前から知っておりましたが、色が見えるなんて、そんな筈は無い、と思ってました。娘が嫁ぐので、この際本当に色が見えるか？試しにきました。レンズを合わせたところ、色の世界の広がりには驚きました。すれ違う人の服の色の豊かさ、赤の色の鮮烈さ、ピンク・人の顔色など微妙な色が識別出来た。娘に男の子が生まれても、色覚特性の辛さ・レンズの良さ、の両方を伝えられます。

■今まで、色覚少数派であるというだけで進みたい道を諦めていた人には本当に朗報

奈良 27歳 男性

色弱といっても、日常生活にはさほど問題があるわけではないと思い、あまり気にも掛けていませんでした。しかしTV番組制作の仕事がしたいと思ったとき、「色覚少数派は応募不可」で諦めねばなりませんでした。それからは別に普段と変わらぬ生活を続けていましたが、ある日、上司に御社に連れていってもらい簡単な検査だけで自分にあったレンズを見つけてもらいました。レンズを付けるだけで色覚検査の文字が見えるようになったのにはただ、ただ、驚くばかりでした。今まで、色覚少数派であるというだけで進みたい道を諦めていた人には本当に朗報だと思います。この社会から「色覚少数派は不可」という条件が消えます様に…。

■花火がこんなに綺麗なものとは思いませんでした

岐阜 MKさん 52歳 男性

先日、大阪へ行きPLの花火大会を見てきました。半世紀を生きてきて、こんな凄い感動・感激を貰えるなんて・・・、花火がこんなに綺麗なものとは思いませんでした。感動・感激を超えて体中の血液が叫び続けました。「ワー!!ウオー!!・・・」と。暑い夜なのにしている間中、鳥肌が立ち、ダルトンメガネのすばらしさを体感しました。このレンズを発明した 陳 暁光博士、商品化したダルトン社の社長、乗り気でない私をダルトンまで手を引いてくれたわが妻に、感謝でいっぱいです。多くの仲間がこのレンズで感動を共有できたと思います。日常生活でも色の見え方の違いを知ってからは、人の感性の違い（見方考え方）をより理解できるようになり、お蔭で夫婦喧嘩が激減、我が家では思わぬところにダルトン効果が出ています。声を大にして「ありがとう、ダルトンメガネ」。

よくあるご質問

Q：これまで見えていた色とこのメガネをかけた後では色が全部変わってしまうのでしょうか？

このレンズは原色の光の量を調整して目に届けていますのでレンズの種類によってはそれまでと随分と変わる場合もあります。

Q：自分でも他の人とだいぶ見え方が違うと思うのですが、キチンと見えるようになりますか？

ご色の感度の度合いによりますが、感度が欠落してない限り改善されます。

Q：電気通信関係です。配線工事のとき色の区別ができません。識別できるようになりますでしょうか？

これまでも配線でお困りの方が多かったです。中には実際に使用する線を持参して確認する方もいました。同様に是非レンズをお試ください。

Q：家族にも色覚特性（かつての色盲・色弱）がいるのですが、同じレンズでも大丈夫ですか？

色感度を測定してみないと判断出来ませんが同様のタイプのレンズですと少し感度が違っていても改善にはなります。

Q：近視のメガネをかけていますがどうしたらいいのでしょうか？何か方法はありますか？

現在かけているメガネに脱着できる方法もございます。詳しくはお問い合わせください。

Q：車のテールランプの色が分かりません。色の区別が出来るようになりますか？

スモールランプ、ブレーキランプ、ウインカーランプとそれぞれの色を判断出来るようになります。

Q：料理人ですが魚や野菜の鮮度が分からず困っています。分かるようになりますか？

魚や野菜だけでなく肉も同様に解決するでしょう。

Q：果樹園業ですが、青い柿と熟した柿が選別できません。選別できるようになりますか？

自信をもって出来るようになると思います。